



報道関係者各位

資料提供

平成29年10月24日

課名：ひろしまブランド推進課

担当者：亀本・黒木（秀）

内線：3444

直通電話：082-513-3444

話題はひろしまのことだけ。全国初の県営 SNS

県民投稿型サイト「日刊わしら」オープン

—ひろしまを濃く、深く語ろう—

<https://washira.jp>

県民のみなさんが、あらためてひろしまのさまざまな魅力について発見し、自発的に発信に参加して情報を共有する場を提供することで、ひろしまへの愛着や誇りを高めてもらうため、本日、県民投稿型サイト「日刊わしら」をオープンしました。

日刊わしら

HIROSHIMA DAILY WASHIRA

日刊わしら

検索

<https://washira.jp>

■日刊わしらとは

県民をはじめ、県外のひろしまにゆかりのある方、ひろしまに関心のある方が、ひろしまに特化した情報をサイト上に投稿し、それをユーザー同士で共有したり、編集して拡散させたりする県営SNSです。

👁️ 深くてリアルなひろしま情報の発信・共有・拡散を後押し

（投稿） 記事の内容は、みんなに教えたい地元のネタや、ひろしまに暮らす日常のあれこれなど、深くてリアルなひろしま情報
（閲覧～共感～コメント） サイトの閲覧によって、今のひろしまをチェック。ひろしまの魅力に共感したら、「じゃね！」やコメントを。

- ・わしらランキング：1日3回更新される人気記事のランキング
- ・じゃね！：面白い、共感できると感じた記事の反応ボタン

（まとめ・拡散） 他のユーザーが、面白いテーマでまとめ記事をつくることで、取り上げられた情報が大きく拡散することも。



☞ ユーザー同士のつながりと、そこから生れるアイデア等の実現を後押し

(つながり～実現) 共通の関心を持つユーザー同士が“フォロー”によってつながりを持ち、サイト内で生まれたアイデアや地域の課題解決の実現などが期待できます。

- ・ わしらんだム：フォローしていないユーザーの記事とも出会うことができる機能
思わぬ面白記事から新たな他のユーザーとのつながりのきっかけを提供

■日刊わしら編集部

タウン情報誌の編集者や、ラジオのDJをはじめ、ひろしまの情報通6名が、編集部員として、サイトの盛り上げをサポート。

ラジオのパーソナリティのように、ユーザーの投稿を取り上げ、コメントしたり、まとめ記事にして情報を拡散し、新たな投稿やユーザー同士の交流を促すなどのサポートを行います。



編集長・山猫
(広島市)

中区～西区界隈を
うろつく食べ物大好き人間。
タウン誌 TJ Hiroshima
企画・編集スタッフ。



キムラミチタ
(廿日市市)

音楽と広島を愛する
ラジオDJ、NPO 法人
ひろしまジーン大学企画統括。
自称イクメン。



アズミ
(廿日市市)

ファッションとコーヒー
にうるさい1児の母。
本職は専門学校の教員。
福山出身、身長 150 cm。



テッセイ
(尾道市)

尾道向島を起点に半径
1時間の旅を続ける日々。
尾道自由大学事務局兼
キュレーター。



本東千恵
(尾道市)

尾道新聞エリアの女帝。
子どもの頃から
自他共に認める
「クラスのおせっかい屋さん」。



マキメタル
(広島市)

生まれも育ちも広島県！
広告業界のサラリーマン。
もちろんカーブは
好きじゃけえ。

■日刊わしらオープン記念企画について



♪日刊わしら限定！ユニコーンスペシャルインタビュー♪

今年デビュー30周年を迎える、広島発祥のバンド「ユニコーン」。

日刊わしらオープン記念として、彼らへのスペシャルインタビューを企画。

地元ひろしまや、日刊わしらへの思いをたっぷりと語っていただきました。

また、“今だから聞きたいひろしま人からの質問”“デビュー30周年のお祝いメッセージ”

“ひろしま人しか知らないユニコーンネタ”“メンバーに是非食べて欲しい最新ひろしまグルメ”など“ひろしま人”ならではの思いをユニコーンに届ける企画も実施中です。(11月30日まで)